

また貴方ですか
レディ・ブルックリン！
倉庫の資材は無許可では
持ち出せませんのよ！

あん！

そ、そんなに
いけるかな

警備ロボットを
なめていますね！
この周辺が怪しい事
くらい判ります！
抜き取り検査室へ
行って貰いますよ！

土星 GUN ACTION
2003 UPERS No.5
BOOKLET POSTER COLLECTION IX



GALHOUND
SHIBUYA MASAHIDE
20021014

休日の遊びが女友達の仕事都合で潰れて、つもりをしていた身体を持て余すシリル。腰がどうにも落ち着かない
ので、以前捕獲したゼラチノイドの保管倉庫にでも行って遊ぼうかな…などと思い付く一瞬前の図。

GALHOUND
SHIROW MASAMUNE
20020906
20021010
20021012

BIO-GELATINOID
SUPPORT SYSTEM
CHAMBER

DO NOT

保管倉庫自体はそう広く無いが、フロアの大半がクラス弘りで見通しが良く、休日で人の気配が無いぶん余計に音や声もよく響く。しばらくの間、警備員が巡回してこない遊び場所はないかな…と考えている内にバルブが弛んでか、シリンダーから溢れ出てくるセラチノイトの匂。

GALHOUND

20020826 / 20020827 / 20021027



SHIROW MASAMUNE

20021027



20020826

シリルと遊んでいる内に何となく人型っぽくなってきたゼラチノイドの図。何本かのシリンダーが開封されて融合した様なサイズだ。倉庫の一角にある検査室だろうか。シリルの装備品が他と若干異なる事や背景の丸いもの(CTスキャナーっぽい?)などから御存じの方はおわかりと思うが、20020826は元グリフォンラフの一族だ(わからぬ方は画集「INTRON DEPOT」を参照)。顔は別キャラだったので作り直した。ほとんどの方にはどうでもよい事だろうが、J字型のフックが上手く出来たのがちょっと嬉しい。天井やコピー機は「攻殻」から、金属のトレイや器具(何の?)は「邪神」画集準備物から持てて来た。床の小型ゼラチノイドがあまりに下品なので描くか否か迷ったが(無い場合、トレイに反射しているキャラの秘部をいかに隠すか考えなければならない)、思い付いてしまったものは描かずにいられないで描いた。もっと動きがあった方が良かったかな? 床タイルが透けて見えてしまっているのは単なるミスだが、まあいいや。

シリルの表情は何度か作り直したが、あまり良い出来にならなかった。ゼラチノイドは最初、疑似コースティクスで虹を走らせて綺麗に仕上げようかと思っていたが、メッシュ状の繊維構造が透けて見えている方が画面がごちゃ

ごちゃしないしなんか生物的でいいかなと思いこうした。もっとシンプルな背景の方が良かったかな?

横の多脚メカは、倉庫の警備ロボットである。施設の監視カメラだけでは死角が多いので、こうした自立歩行ロボットが複数、常時倉庫を巡回している。「ここが視覚センサーですよ」と言わんがばかりの(しかも無意味にデカい!)目はいかがなものかとも思うが、カタメの設定をする内容では無いのでこんな感じだろう。もっと下品系のデザインにするテもあったな。

この後どうやってゼラチノイドをシリンダーに戻すのかな…?